

(様式第2号)

地域振興推進費事業計画・自己評価書 (実績)

平成31年2月5日

諏訪地域振興局

提出区分	実績				
整理番号	6	課題区分	C		
実施機関	諏訪地域振興局環境課			担当課	所属 諏訪地域振興局環境課
事業名	諏訪湖の貧酸素及び底質改善対策支援事業			電話	8-235-2541
				E-mail	suwachi-kankyo@plef.nagano.lg.jp
事業概要等	目的 (目指す姿)	太陽光パネルを用い、ナノバブルによる貧酸素及び底質改善の効果検証を行い、今後の諏訪湖の環境改善へ繋げる。			
	現状と課題	近年諏訪湖では貧酸素水塊の拡大がみられ、また枯死したヒシが湖底に堆積するなどの原因で、ヘドロ化が進むと、ヘドロ状となった底質の酸素消費により、貧酸素水塊がさらに拡大するおそれがある。貧酸素は平成28年7月のワカサギ大量死の一因と考えられており、早急に対策を検討する必要がある。			
	内容 (変更後の内容)	平成29年度には、地元の環境保全団体等が発動発電機による間欠的な運転及び外部電力を用いた常時運転を試行的に行い、ナノバブルによる貧酸素及び底質改善について一定の効果が確認されている。 湖内の任意の場所で装置を常時稼働し、貧酸素及び底質の改善を行うためには、独自の電源を搭載した移動可能な設備が必要である。そこで太陽光パネルを用いた実機試験を行い、効果の検証を行う。			
	事業期間	平成30年5月		～	平成30年12月
	成果目標 (成果指標)	太陽光パネルを用いた実機試験を行い、効果の検証を行い、諏訪湖の環境改善に資する。			
事業費等	(単位:円)				
	事業を構成する細事業名等	実施内容	計画(実績)額	備考	
	諏訪湖の貧酸素及び底質改善対策支援事業	太陽光パネルを用いた実機試験を行い、効果を検証する	2,998,171		
	合 計		2,998,171		
事業実績・成果	事業実績		事業の成果		評価
	諏訪湖貧酸素及び底質改善効果検証実験成果報告書		ナノバブルによる貧酸素及び底質の改善の効果、並びに湖上における太陽光パネルによる電源確保の安定性について検証結果が得られた。		<input type="radio"/> 期待以上 <input checked="" type="radio"/> 期待どおり <input type="radio"/> やや下回る <input type="radio"/> 期待以下
今後の方向性	今年度地域振興局にて一定の成果が見られたことから、平成31年度は環境部においてナノバブルを活用した貧酸素・底質改善手法の検証を行う予定としている。				